

「主の洗礼」2021年01月10日「一緒に祈りましょう」

皆様、
主の希望、信頼、平和のうちに、信仰はわたしたちの盾です。

01月10日は、「**主の洗礼**」の祝日です。

今日、皆さんは参加することが出来ないので、一緒に心をあわせて、祈りましょう。
時間がある時は、一本のろうそくをつけて、沈黙し、十字架のしるしをゆっくり行いましょう。

「聖書と典礼2021.01.10」をお持ちであれば、その流れに従って、次にあるコメントを自由にお使い下さい、少なくとも、聖書を開いて、第一朗読イザヤ預言書55.1-11と、「答唱詩編」はイザヤ書から出て来ます、イザヤ書12.2、4、5節、第二朗読使徒ヨハネの第一手紙5.1-9と、マルコによる福音1章7-11節を読み、個人的に黙想し、神のみ言葉についての分かち合い/共同祈願を行いましょう。

コメント アントワン神父

I- 第一朗読 イザヤ預言書 55.1-11 について

希望を失っていたイスラエルの人々に向かって、預言者イザヤは解放の希望を告げました。平和を探している人、神のみ言葉に飢えている人は満たされ、回心する人、悔い改める人は神様により豊かに赦されます。なぜなら、神様のみ言葉はいつも実を結ぶからです。

私たちは日常生活の中で神様のみ言葉が実を結ぶように祈り努めましょう。

II- 「答唱詩編」イザヤ書から出て来ます、イザヤ書 12.2、4、5節について

答唱詩編は「詩編」ではなく、イザヤの「救いの感謝」の歌です。イザヤ書12章1-6。「神は不思議なわざをなすとげられた。神をほめ歌い、そのわざを世界に述べ伝えよう。」

III- 第二朗読 使徒ヨハネの第一手紙 5.1-9 について

「証するのは三者で、霊と水と血です。」(5.7)とは、イエスが聖霊を与えること(ヨハネ14.15-19/16.7-15/19.30/20.22)、イエスが洗礼を受けたこと(マルコ1.9-11)、イエスが十字架に命を与えたこと(ヨハネ19.28-36)を意味します。

IV- マルコによる福音1章7-11節 について

洗礼を受けたイエスの話です。どうしてイエスはヨルダン川で洗礼者ヨハネから洗礼をお受けになったのでしょうか。イエスにはその必要はありませんでした。しかしイエス・キリストはその洗礼によって、すべての人々が神の子になれるように、キリストの弟子となるように、信仰と命の道を開きました。また、イエスは自分に従いたい人々のための、具体的なしるしを与

えられたのです。「すべての民をわたしの弟子にきなさい。彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼をさづけ(なさい)。(マタイ28.19-20)。

イエスの洗礼について弟子たちは、初代教会以来次のように理解していました。イエスの弟子になりたい人は、イエスと同じように洗礼を受けなさい、そうすればイエスと同じように、父である神に愛される子供になれるのです。

教会での洗礼式では、洗礼の意味を理解させるために、色々な具体的なしるしを使っています。次の七つのしるしで洗礼の流れを理解することが出来ます。取り上げた七つのしるしは、具体的な所作とその所作に伴う言葉です。

洗礼式の七つのしるし

- 1- 十字架のしるし、「救い主イエス・キリスト」とキリスト者のしるしとして
- 2- 神のみ言葉 - 聖書のしるし (例えばマルコによる福音書 10 章 13-16 節)
- 3- 解放を求める祈り、 按手のしるし「聖霊よ、来てください」の意
- 4- 水のしるし、聖水で「父と子と聖霊のみ名によって洗礼を授けます。」
- 5- 聖香油の塗油のしるし、「油を注がれた者」=「メシア」=「キリスト」の意
- 6- 白衣のしるし、「イエスを着る」(ガラテヤ 3.25-(27)-29+コロサイ 3.9-11)の意
- 7- ろうそくのしるし、復活されたキリストの光は信仰の道を照らす意

もちろん、洗礼式の流れで、他にも重要な祈りがあります。「聖人の取り次ぎを求める祈り」(2番目のしるし、神のみ言葉後)、「悪霊の拒否と信仰宣言」(4番目のしるし、水の祝福後と水を注ぐ間に)、「主の祈り」ミサ以外の洗礼式を行う時、祭壇を囲んで、式の最後の祈りとして唱える。そして祝福と派遣の言葉です。

(沈黙、分ち合いか/共同祈願か)

次に、祈りましょう。(ミサの集会祈願)

「全能永遠の神よ、ヨルダン川で洗礼を受けられたイエスにあなたは聖霊を注ぎ、愛する子であることを示してくださいました。洗礼によって新たに生まれ、あなたの子供とされたわたしたちが、いつもみ心に従うことができますように。

聖霊の交わりのなかで、あなたとともに世に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。」

最後に 十字架のしるしをゆっくり行いましょう。「父である神様に感謝」。
新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈りを一緒に祈りましょう。(別紙)

新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈り

いつくしみ深い神よ、
新型コロナウイルスの感染拡大によって、
今、大きな困難の中にある世界を顧みてください。

病に苦しむ人に必要な医療が施され、
感染の終息に向けて取り組むすべての人、
医療従事者、病者に寄り添う人の健康が守られますように。

亡くなった人が永遠のみ国に迎え入れられ、
尽きることのない安らぎに満たされますように。
不安と混乱に直面しているすべての人に、
支援の手が差し伸べられますように。

希望の源である神よ、
わたしたちが感染拡大を防ぐための犠牲を惜しまず、
世界のすべての人と助け合って、
この危機を乗り越えることができるようお導きください。
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

希望と慰めのよりどころである聖マリア、
苦難のうちにあるわたしたちのためにお祈りください。

(2020年4月3日 日本カトリック司教協議会認可)

Prayer for the World Suffering from the New Coronavirus Pandemic

O loving God,
Look kindly upon the world, now in great difficulty
Through the spread of the new coronavirus.
May necessary medical care be given to those who suffer from the
disease.
Guide those who work toward ending the infection.
Protect all healthcare workers and all those who care for the sick.
Welcome the deceased into your eternal kingdom.
Fill them with everlasting peace.
May hands reach out to help everyone facing anxiety and confusion.
God, the source of hope,
Guide us in this crisis
That we may spare no sacrifice to prevent the spread of the infection,
That we may serve everyone in the world,
We ask this through our Lord Jesus Christ. Amen.
Mary, source of hope and comfort, Pray for us in this hardship.

(Approved by the Catholic Bishops' Conference of Japan, April 3, 2020)